

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	訓練時の避難は階段までであるが、その後駐車場まで避難することが周知徹底されている。しかし火災の際は駐車場は緊急自動車が待機することも考えられ、大震災のようなことも無いとはいえないので、最終的な避難場所(小学校や公民館等)も確認されることが望まれる。	大規模災害発生時の対応マニュアルを見直し、火災・台風・水害・地震等様々な災害に対応できるよう共通認識を高め、職員全員が災害時に冷静に対応できるように取り組む。	大規模災害発生時の対応マニュアルの見直し 地域の防犯防災ハザードマップの掲示 定期的に災害時(火災訓練等)の訓練	実施済み
2					
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加してください。

注3)この目標達成計画は、外部評価結果が確定した後作成し、評価機関へ送付してください。また、評価結果と一緒に市町村に提出してください。